

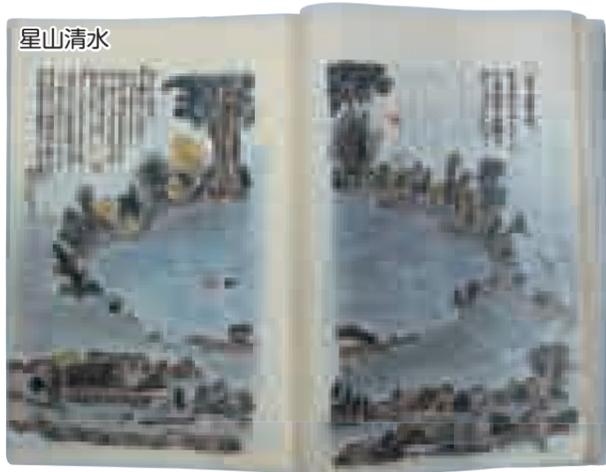
# 水 環境学習モデル事業

## 清水探訪

最終回

### 【真澄が描いた清水】

菅江真澄は江戸時代後期に三河国（現在の愛知県）に生まれました。30歳で故郷を後にし76歳で没するまで東北地方や北海道を旅し、見聞きした地域の習俗や文化、特徴を文献に残しています。著書「月の出羽路」には、この“清水探訪”で取り上げた星山清水、ニテコ清水、清水川など、美郷町に点在する多くの清水が描かれています。丁寧な記述からは、真澄がこれらの清水を地域の特徴として捉え、その目には、人々の暮らしに欠かせない存在と映ったことがわかります。“よい水が湧くところに人があつまり、そこに文化が生まれる”ということを示しているようです。



真澄遊覧記 月の出羽路 仙北郡 (栗林治郎作写本)より

真澄の没年からおよそ180年が過ぎましたが、今現在も清水からはこんこんと水が湧き出しています。みなさんも真澄が見た清水を改めて訪れてみてはいかがでしょうか。遠い祖先の時代と変わらずに潤いを与え続けてくれる清水の尊さや、私たちの暮らしとの密接な関係を感じ取ることができるでしょう。

菅江真澄が多くの清水を描き、現代の私たちにその価値を教えたように、今を生きる私たちもこの貴重な財産を次の世代に伝えられるよう、一人ひとりが清水に愛着を持って未来につなげたいものです。



「清水は、地域みんなのものです。保存・保全に地域みなさんのご協力を」

問い合わせ ● 町商工観光交流課 観光班 ☎0187-84-4909

「今回の水環境学習では、本校の5年生が町内12カ所の清水のバックテスト（簡易水質分析器具）を行いました。児童には六郷地区の地図を見せ、自分で興味を持った清水を調べてもらいました。水が冷たくて気持ち良いことや、きれいな水にか住まない生物がいたことなど、良い点を発見してくれました。毎日のように眺めてその脇を通り、よく知っているはずの清水ですが、改めてじっくり観察して、よく理解することができたと感じた児童が多かったのではないかと思います。水の郷シンポジウムでの発表後は、児童一人



■ 斉藤定則先生



■ 斉藤先生と一緒に指導にあたった須藤美佳先生(中央)と佐々木玲子先生(右)

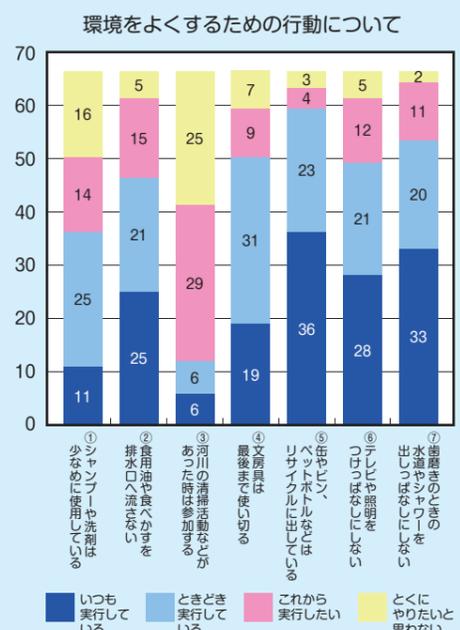
美郷町では、町の財産である水の大切さを子どもたちに知ってもらうために、毎年度、学校を指定して水環境に関する学習に取り組んでいただいています。平成22年度は六郷小学校と六郷中学校をモデル校に指定し、水環境について学びました。六郷小学校で水環境学習の指導にあられた斉藤定則先生に、学習に関するお話を伺いました。

ひとりが自分で調べたことを新聞にまとめて振り返りをしました。この振り返りで、これからどういうことをしていかなければならないかを子どもたちなりに考えることができました。ではないかと思っています。

私も六郷地区の出身で、小さな頃から清水が多いのは分かっていたのですが、今回の学習で改めて調べる機会をいただきました。知識として知っていたことを、自分の目で再確認することができました。

実は調査のために子どもたちが名前を挙げた清水の中には、私が知らなかったところも含まれていて、新しい発見に驚きながら一緒に地図をのぞき込んだりしました。子どもたちは小さな頃から町の中で遊び、知らず知らず清水に親しんでいるのでしよう。近年は子どもたちが自然環境に触れる機会が減ってしまったのかと思いましたが、実際は小さな頃から自然に近所の人から教わっているのかもしれない。

水環境学習は地元の良さを発見する機会になったと思います。先人が守ってきたものを発見する機会になりました。こういった取り組みが将来につながっていくのではないかと思います。」



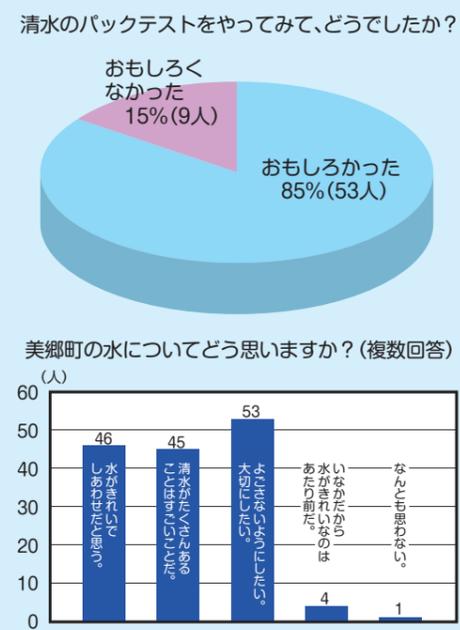
### アンケート結果(抜粋)

「水の郷シンポジウムでの発表内容(要旨)」  
「イバラトミヨの色覚調査と人工装置での繁殖」  
実験結果から、イバラトミヨは色を認識すると考えられる。また、人工装置での単作りが見られなかったことから自然繁殖が条件ではないだろうか。水質は3年前と比較して、イバラトミヨにとってよくない方向に変化している。今後も六郷のきれいな清水とイバラトミヨを守る活動を続けていきたい。

学年	主な学習内容
1年生	生活排水について学習 水質調査実験 水生生物の顕微鏡観察と水質について
3年生	細菌類を利用した下水処理について 水質調査の手がかりになる生物について 「水辺の風景写真撮影」(美術科選択課題)
科学部	水生生物(イバラトミヨ)と湧水群の観察 イバラトミヨの単作りに関する実験

### 【六郷中学校】

モデル指定校は、年間の学習計画を立て、テーマに沿って実験や観察などに取り組みます。今年度は10月30日に開催された水の郷シンポジウムで学習の成果を発表しました。



### アンケート結果(抜粋)

「水 WZU」調査隊「六郷地区の清水の水にふれて」  
バックテスト(簡易水質分析器具)で六郷地区の清水12カ所の汚れ度や川に住む生き物を調べ、美郷町の水がきれいであることを改めて認識した。自分たちの町が誇らしく思った。今、自分にできることを考え、これからずっと水がきれいであるようにしていきたい。

### 【六郷小学校】

主な学習内容  
六郷地区の清水について調べよう

### 水環境学習モデル事業 学習内容